

JFE システムズ 株式会社

2021年度上期 決算説明会

2021年10月27日

目次

01

2021年度上期 決算概要

P3

02

2021年度 業績見通し

P6

03

トピックス

P14

01

2021年度上期決算概要

2021年度上期業績（連結：前期比）

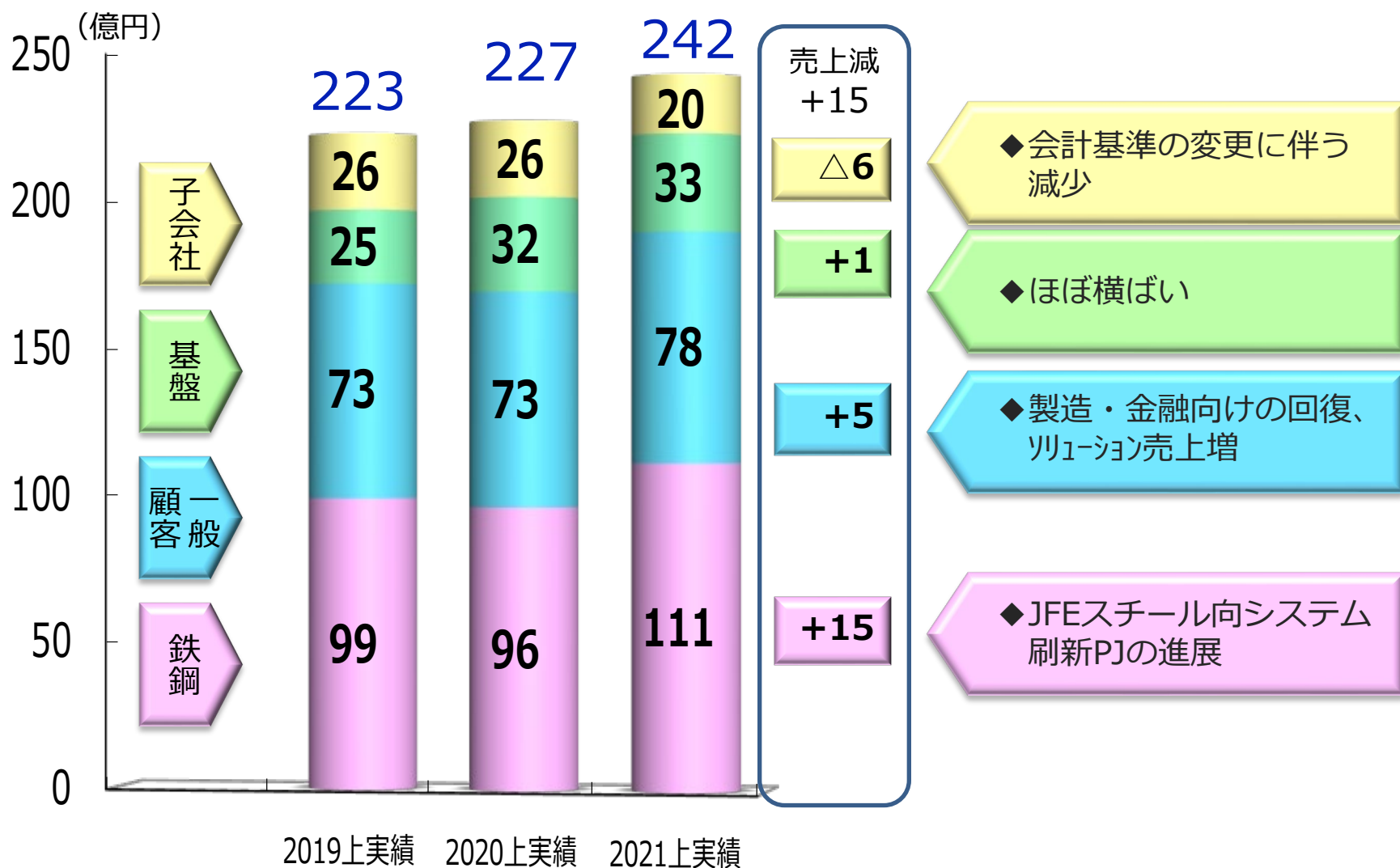
- ◆ 昨期のコロナウイルス感染拡大の影響から大幅に回復・伸長し、売上・利益ともに上期の過去最高を更新
- ◆ 売上増に伴う開発生産性向上等もあり、利益率が向上

単位：百万円

	2020年 上期実績	2021年 上期実績	増減	
			金額	率
売上高	22,742	24,198	+1,456	+6.4%
営業利益	1,944	2,457	+513	+26.4%
経常利益	1,967	2,479	+512	+26.0%
（経常利益率）	8.7%	10.2%	+1.5ポイント	
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,255	1,621	+365	+29.1%

2021年度上期事業別売上高（連結）

◆全ての部門で増収



02

2021年度業績見通し

2021年度業績見通し（連結：前回見通し比）

- ◆ 過去最高収益となる上期業績を受け、通期の売上・利益も過去最高となる見通し

単位：百万円

	前回(4/26) 見通し 2021年度	今回(10/27) 見通し 2021年度	増減	
			金額	率
売上高	48,000	51,000	+3,000	+6.3%
営業利益	4,760	5,270	+510	+10.7%
経常利益	4,800	5,300	+500	+10.4%
（経常利益率）	10.0%	10.4%	+0.4ポイント	
親会社株主に帰属 する当期純利益	3,100	3,500	+400	+12.9%

2021年度業績見通し（連結：前期比）

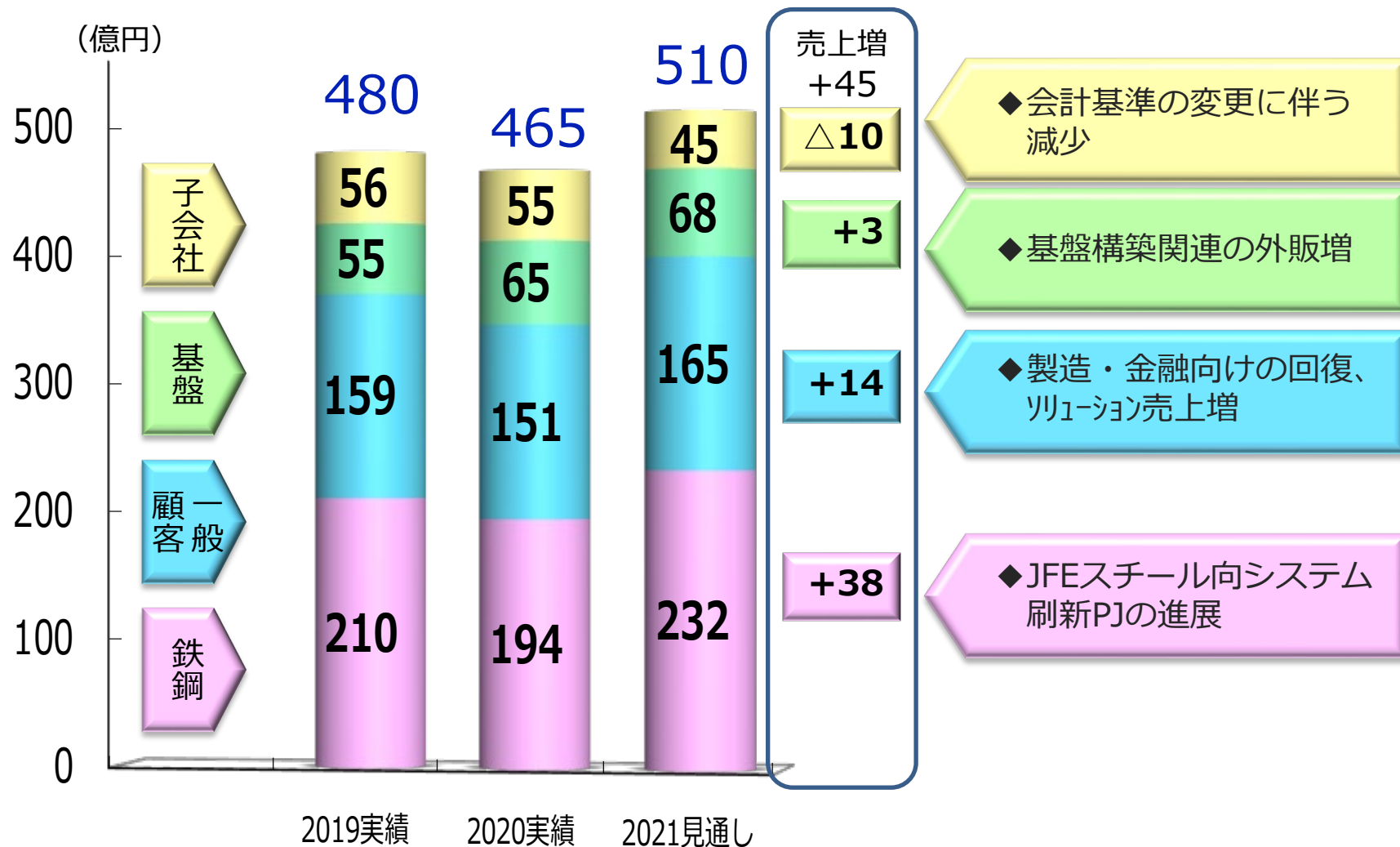
◆ 昨年実績比では売上・利益ともに約 1 割の増加を見込む

単位：百万円

	2020年度 実績	2021年度 見通し	増減	
			金額	率
売上高	46,468	51,000	+ 4,532	+9.8%
営業利益	4,666	5,270	+604	+12.9%
経常利益	4,698	5,300	+602	+12.8%
(経常利益率)	10.1%	10.4%	+0.3ポイント	
親会社株主に帰属 する当期純利益	3,086	3,500	+414	+13.4%

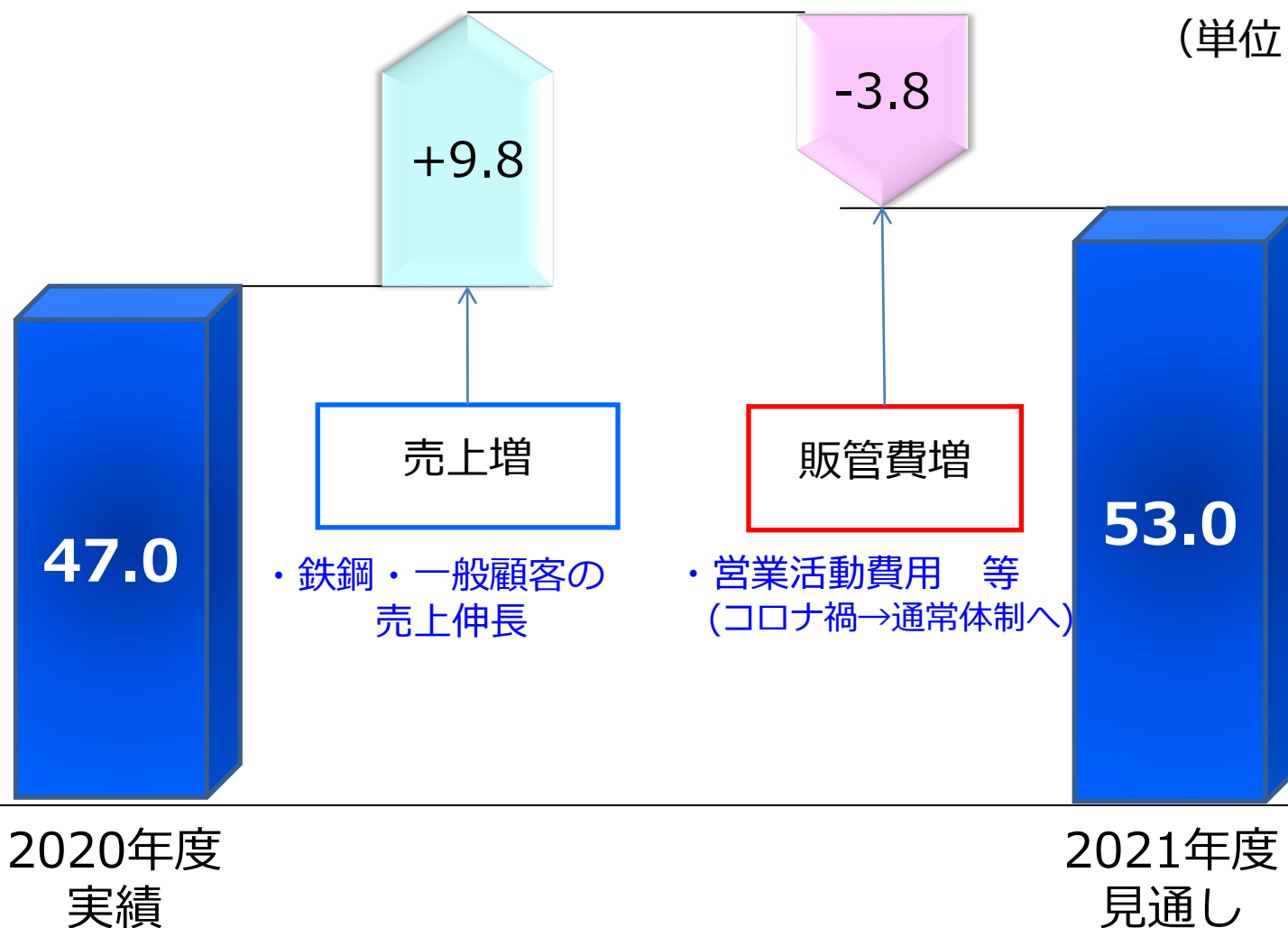
2021年度事業別売上高見通し（連結）

◆ 鉄鋼、一般顧客向けを中心に売上伸長



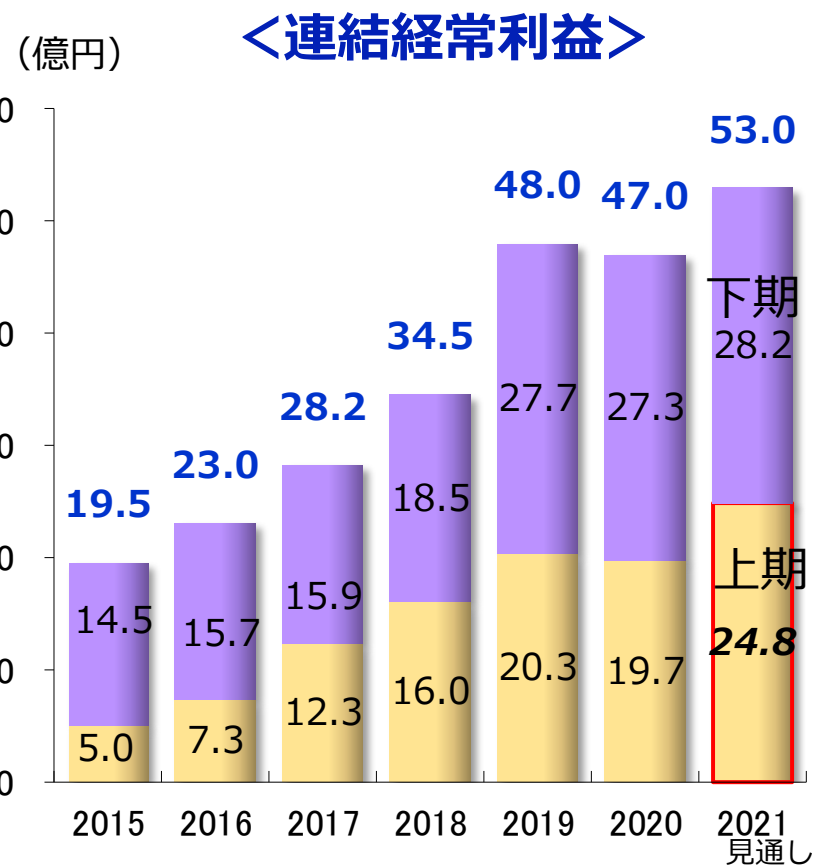
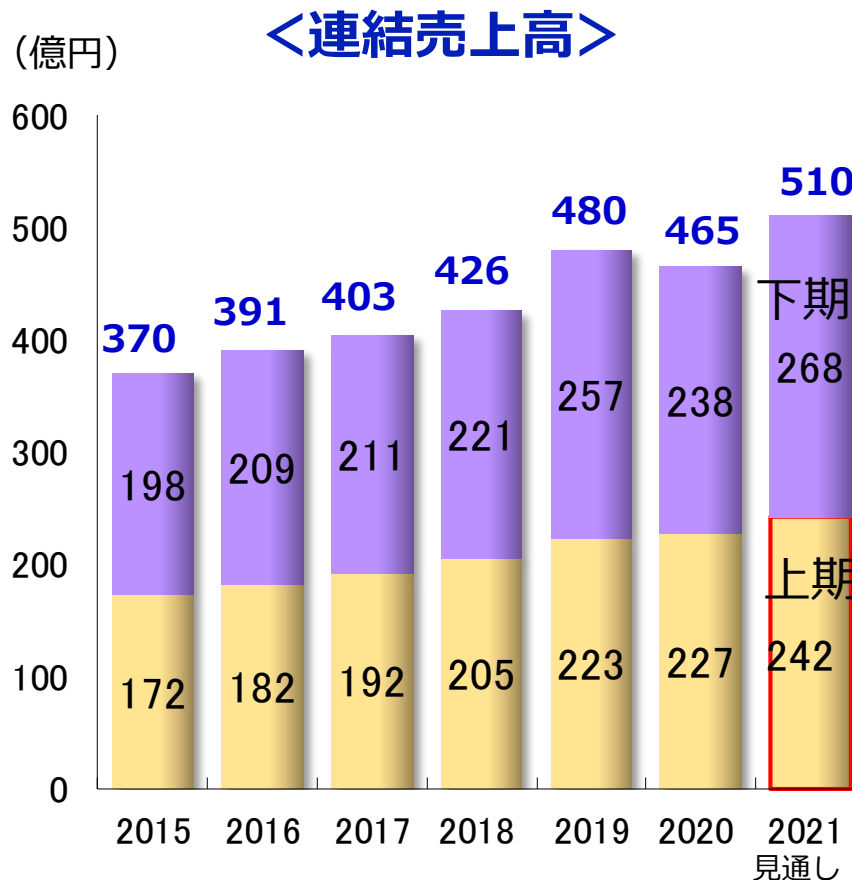
2021年度経常利益増減の要因（連結）

（単位；億円）

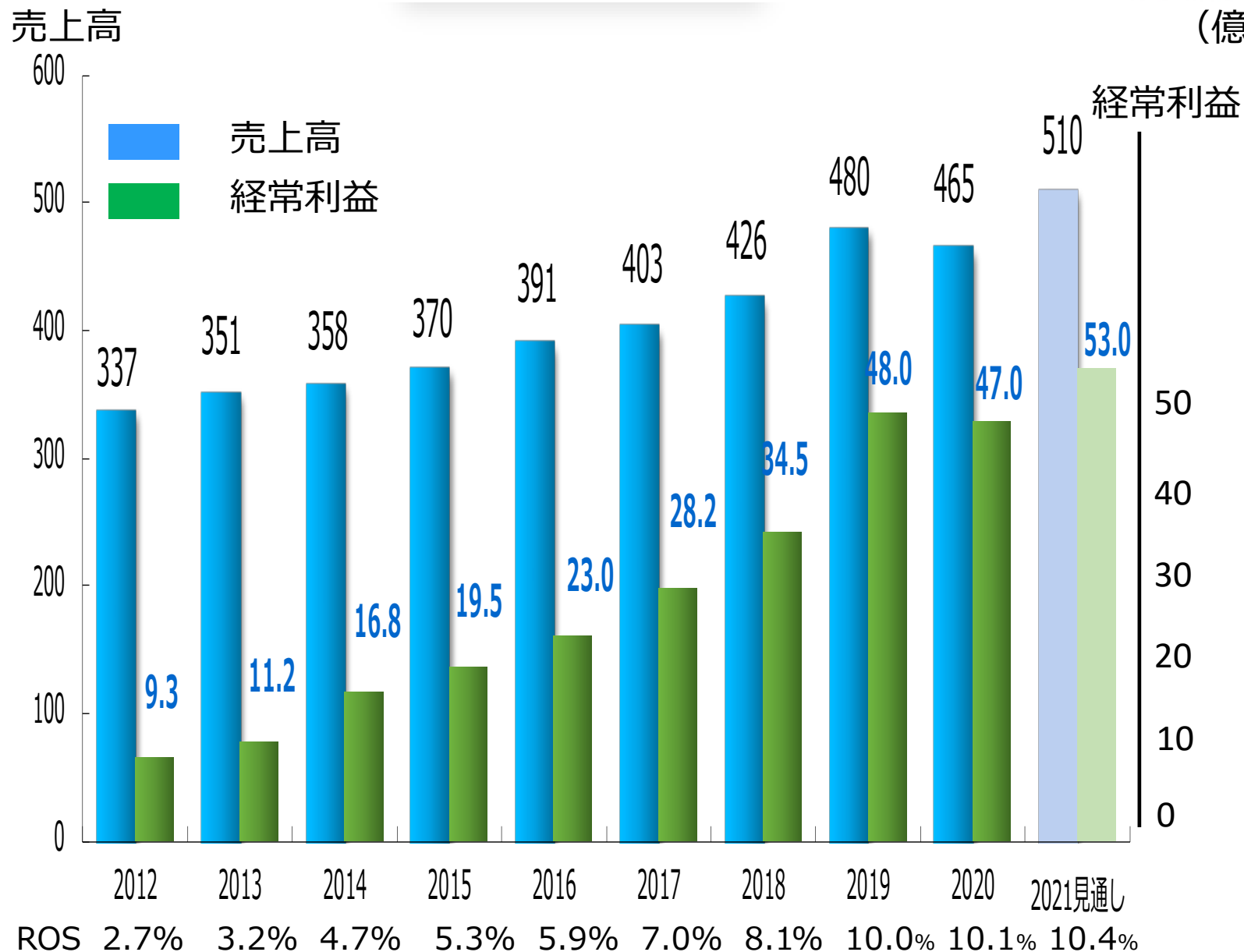


<参考> 業績推移（上・下期別 2015-21）

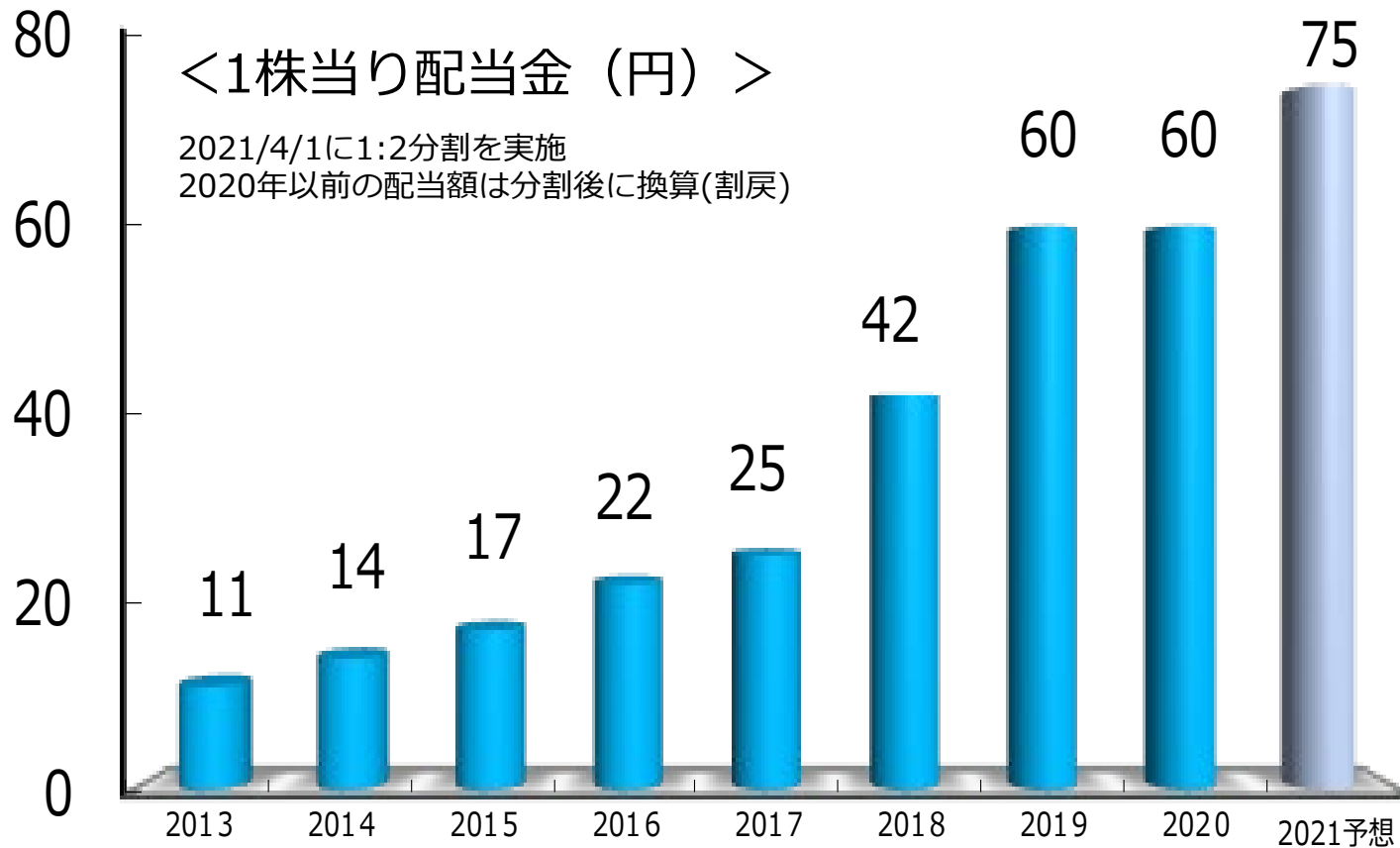
◆ 下期は売上・利益ともに更なる上積みを目指す



業績推移 (連結)



◆ 2021年度配当は通期業績の上方修正に沿って75円/株を予想（配当性向＝約34％）



03

トピックス

ローコード開発ビジネスへの本格参入

- ◆ お客様のDXニーズを素早く高品質に実現すべく、**強力なローコード開発プラットフォームであるOutSystemsを選択しOutSystemsジャパン社とパートナー契約を締結。**
- ◆ 当社は、OutSystemsを活用に向けた**導入・開発～保守サポートまで幅広く対応できるデリバリーパートナー**として、既に**7社**の顧客に対して対応を実施。
- ◆ 引き続き、技術者の育成等に注力し、更なる事業の拡大を推進。



OutSystemsジャパン社 コンセンコ社長(左)

【ローコード開発の特長】

従来型
ウォーター
フォール



- ✓ 機能設計の段階から画面上のさまざまな部品を組立てるビジュアル的な開発手法を用います。

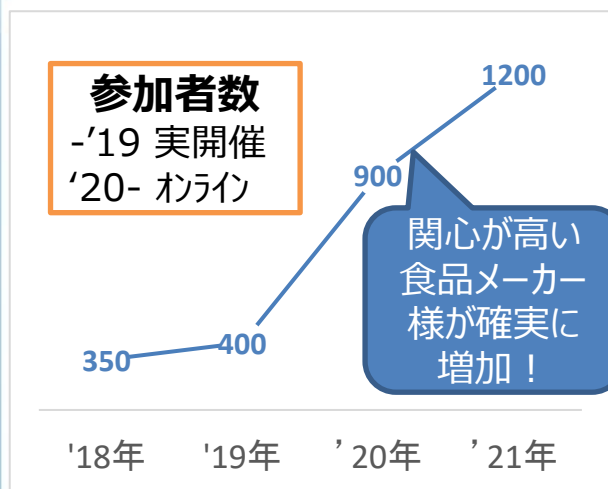
ローコード
開発
(アジャイル)



- ✓ プログラムは一部自動生成され、作業の自動化などによる効率化を図る。これにより、開発期間の短縮や高品質なコードで安定したシステム開発を実現します。

メルクリウスカンファレンスの開催

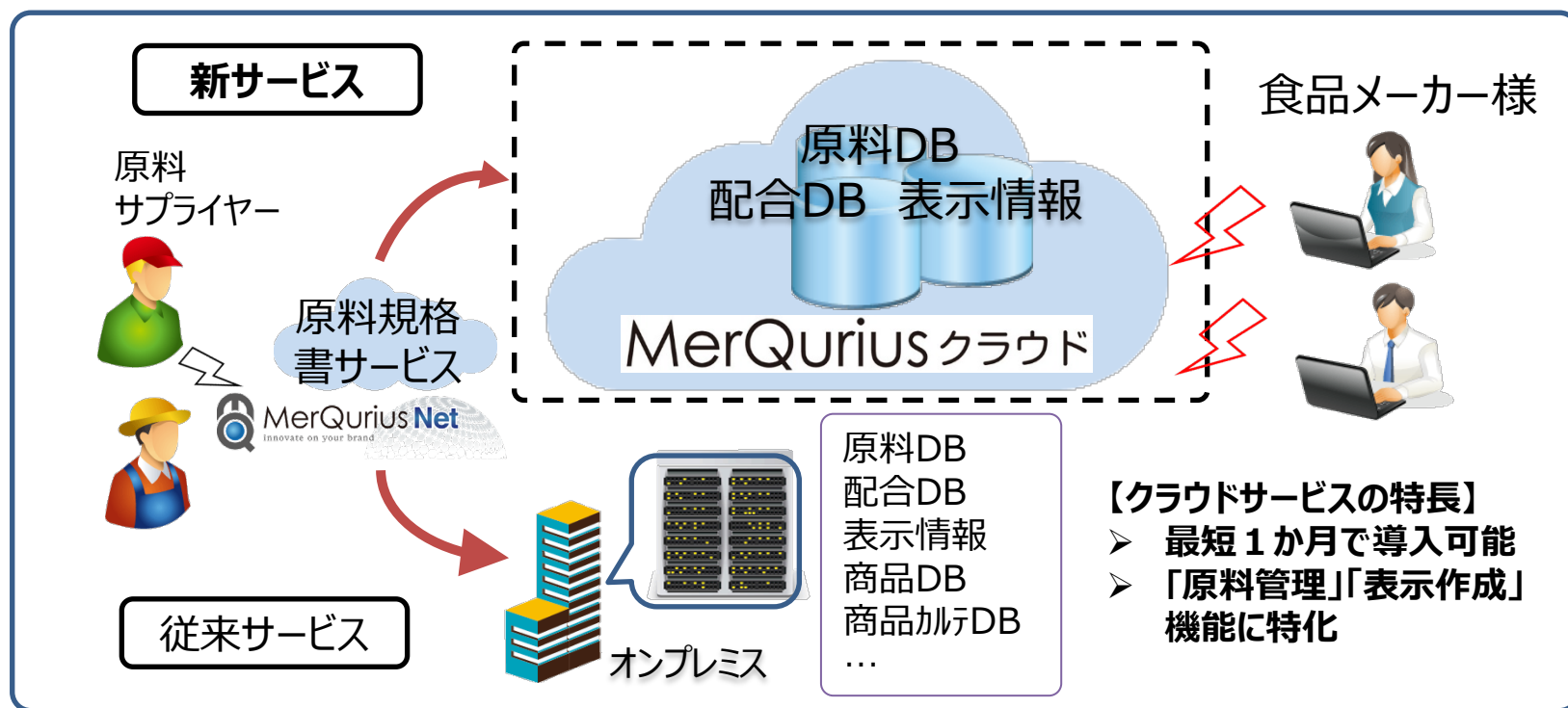
- ◆ 大手食品メーカーの75%に導入され、業界のデファクトスタンダードとしての地位を確立している自社パッケージ商品“メルクリウス”の更なる顧客の掘り起こし、また、既存顧客の本製品の情報共有の場として年1回開催。
- ◆ 19回目となる今回は10月8日に開催し、約1,200名の食品メーカーの方々がオンライン参加。



上段) 大木社長による
開会あいさつ
下段) 顧客登壇のパネル
ディスカッション
の配信風景

食品業界向「メルクリウス」のクラウド版リリース

- ◆ メルクリウスの今後のターゲットである中小規模の顧客への拡大に向けて、導入しやすさを主眼としたクラウド版をリリース。
- ◆ クラウド版は、DX推進時に重要となる「導入スピード」「スモールスタート」「在宅業務支援」を幅広い顧客層に向けて実現。



当社はお客様のニーズに即したサービスの提供を通じて「食の安心・安全」に貢献。

- ◆ 2022年1月1日施行の電子帳簿保存法の改正に向けて、当社の電子帳簿保存パッケージ“データ デリバリー”への問い合わせが増加。

電帳法改正のポイント

→特に、④保存義務化への対応が急務

①認証制度の廃止

3か月前の事前申請が
廃止

②タイムスタンプ要件緩和

一定の条件を満たした場合
はタイムスタンプ不要

③検索要件の緩和

検索要件は取引金額他
計3項目のみに緩和

④電子取引の電子データ 保存義務化(厳格化)

保存不備に罰則適用



DataDelivery® の特長

①電帳法対応の経験・実績

電帳法対応；**20年以上**の経験
導入企業；**4千社**以上
電帳法申請；**2.4千社**以上



株式会社エヌエムエス
2007～2020年度電帳法適用ソフトシェアNo.1（2007～2010年度）
株式会社エヌエムエス（パッケージ・ソフトウェア・マーケティング）ソフトウェアシェアNo.1（2011～2020年度）

②4区分のJIIIMA認証を取得

国税関係帳簿書類の4区分（「帳簿」「電子取引」など）に対応できる唯一のパッケージ製品

③今後の更なる利用拡大に向け、クラウド化 など利便性向上を計画

* = JIIIMAが制度策定および認証し、国税庁の確認を経たソフトウェア

Copyright(c) 2021. JFE Systems, Inc. All rights reserved.

JFE システムズ 株式会社

(ご注意)

本資料の将来の業績等に関する見通しは、リスクや不確定な要因を含んでおります。実際の業績は、さまざまな要因により、見通しとは異なる結果となることをご承知おき願います。